

## 新任民生委員・児童委員に委嘱状が交付されました

3月1日付で、四王寺坂一自治区の岩本しげ子さんが民生委員・児童委員として厚生労働大臣から委嘱を受けられました。

民生委員制度は、大正6(1917)年に創設された、100年以上の歴史と実績を有する制度です。民生委員・児童委員は、地域の方々の身近な相談相手として活動し、様々な問題を解決する機関への「つなぎ役」としても必要な支援を行っています。

また、5月12日(火)の「民生委員・児童委員の日」を中心とした活動強化週間に、町内5小学校区での安全見守り活動や、独居高齢者への訪問活動を行う予定です。地域の民生委員に関する事は健康福祉課までお問い合わせください。

健康福祉課 障がい・福祉係 ☎934-2278 FAX933-7512



▲委嘱状を受けられた岩本さん

## 飛鳳会が大活躍!

1月26日(日)、兵庫県のグリーンアリーナ神戸で、第5回全日本少年少女空手道選手権大会リアルチャンピオンシップが開催され、スポーツ少年団の飛鳳会から、森麗有さん(宇美中3年)と、清水奏匡さん(宇美東中3年)が出場しました。

この大会は、各選抜大会を勝ち抜いた上位入賞者のみで行われる空手チャンピオン決定戦で、森さん、清水さんともに、ハイレベルな戦いの中で健闘しました。



▲左:森麗有さん、右:清水奏匡さん

## 小中学校で卒業式が行われました

3月13日(金)に町内3中学校で、17日(火)に町内5小学校で卒業式が行われました。新型コロナウイルスの影響で、内容を収録して行われましたが、中学生352人、小学生391人が無事に卒業証書を受け取り、新たな道へと旅立ちました。

宇美東中学校の卒業式では、希望を胸に抱き、まっすぐな眼で会場を後にする卒業生の姿が見られ、新たなスタートラインを見据えているようでした。

宇美東小学校の卒業式では、呼名に大きな返事をし、小学校生活最後の校歌を大きな声で歌う卒業生の姿に、6年間の成長が感じられました。



▲希望を胸に抱き、会場を後にする卒業生(宇美東中)



▲校長先生から卒業証書が手渡されました(宇美東小)

## 令和元年度「雑誌スポンサー」にご協力いただきありがとうございます

R 2.3.1 現在

番号	スポンサー先	対象雑誌名
1	宇美町商工会女性部①	ハルメク
2	宇美町商工会女性部②	きょうの健康
3	(株)まつだ	近代柔道
4	たたみ工房フジキ	趣味の園芸
5	(有)柴田自動車	月刊自家用車
6	(有)竹内表具内装	きょうの料理
7	宇美町商工会青年部①	犬吉猫吉 九州版
8	宇美町商工会青年部②	九州じゃらん
9	美味処 すえつぐ	九州 walker
10	(有)橋本鮮魚本店	栄養と料理
11	パティスリーF	たまごクラブ
12	宇美町管工事組合①	シティ情報ふくおか
13	宇美町管工事組合②	暮らしの手帖
14	宇美町管工事組合③	この本読んで!
15	宇美町管工事組合④	母の友
16	グリーン グリーン 宇美	kodomoe(コドモエ)

全国の子ども読書週間にあわせ、町立図書館でも4月25日(日)・26日(月)にイベントを予定しておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のためイベントを中止いたします。

第62回子どもの読書週間  
今年の標語は「出会えたね。とびっきりの1冊に。」



宇美町立図書館  
☎932-0600  
FAX932-0631

利用カードの整理について

正確な登録者数を把握するため、10年以上資料の貸出を受けていない、有効期限が切れている利用カードを削除します。対象のカードをお持ちの方は、住所確認できるものをお持ちいただければ、継続使用できます。失くした方は、1000円の再発行代が必要です。

5月の特集コーナー

テーマ:「家族」

一般書

「世界の家族/家族の世界」椎名誠/著

新日本出版社

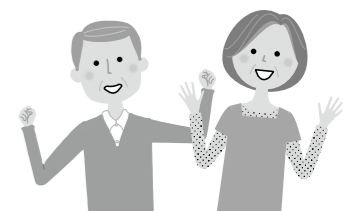
児童書

「おへそのあな」長谷川義史/作 B.I.出版社



宇美町ボランティア情報

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、ボランティアの「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。



問 ボランティア・町民活動支援センター  
ふみらぼ(し〜ず・うみ内)  
☎・FAX933-1110

収集ボランティアの報告(昨年度分)  
収集ボランティアのご協力ありがとうございました



ベルマーク・使用済みインカートリッジ(純正品)

収集分は宇美小学校に寄贈予定です。換金後、小学校の教材や備品の購入に充てられます。



ペットボトルキャップ

昨年度は、489.7キログラム集まり、121.9人分のワクチンを寄贈することができました。(昨年より100.7キログラム、26.9人分増)



使用済み切手

収集分は公益財団法人宇美町コミュニティセンターに寄贈予定です。寄贈後はジョイセフを経て、開発途上国で暮らす妊産婦と女性の命、健康を守る活動資金の一部として活用されます。



プラタプ

社会福祉協議会に寄贈し、換金後レクリエーショングッズの購入に充てられます。

収集ボランティアとは、使用済みものなどを分別・整理して、支援団体に送ると、それぞれ専門の取扱機関で金や品物と交換される、誰でも手軽に始められるボランティア活動です。今年度もご協力よろしくお願ひします。